

仙台市下水道水質管理システム構築・保守業務委託
デモンストレーション審査実施要領

1 はじめに

本書は、「仙台市下水道水質管理システム構築・保守業務委託」の調達に係る落札者決定基準のうち、デモンストレーション審査に関する事項を取りまとめたものである。

2 審査概要

デモンストレーション審査では、当該システムを利用する本市職員を対象に、提案者がパッケージシステムの機能説明等を実施し、操作性等の評価を実施する。

審査概要は以下のとおりとし、日時・会場等の詳細は別途通知する。

(1) 実施日：令和6年7月3日（水）～7月12日（金）

(2) 会 場：仙台市役所北庁舎C棟 1階作業室（予定）

(3) 方 法

①提案者の説明員は4名以内とする。

②提案者が操作する端末画面をスクリーンに投影して実施する。

③提案者は必要に応じて、説明資料を配布又はスクリーンに投影することができる。

ただし、デモンストレーションでの説明範囲を著しく超える資料は認めない。

④必要機材のうちスクリーンは本市が準備するものとし、その他の端末、プロジェクター、接続ケーブル等の必要機材は提案者が準備するものとする。

⑤カスタマイズ又はアドオンで対応する機能のうち、審査時点で未構築の機能については、構築後のイメージ図等を用いて説明すること。

なお、資料作成にあたっては、機能性・操作性の評価ができるよう留意すること。

3 審査基準

デモンストレーション審査は「4 審査項目」に示す項目について、下表により評価する。なお、現在本市で使用しているシステムの操作性等を基準として「A~C」・「D」・「E」の3段階を評価し、「A~C」の評価は入札参加者間での相対評価により実施する。

評 価	点 数			
	160 点満点	100 点満点	80 点満点	40 点満点
A：特に優れている	160 点	100 点	80 点	40 点
B：優れている	128 点	80 点	64 点	32 点
C：やや優れている	80 点	50 点	40 点	20 点
D：同程度である	32 点	20 点	16 点	8 点
E：劣っている	0 点	0 点	0 点	0 点

(注) 採点結果が184点（全項目で「D」評価の場合の点数）に満たない場合は、本調達の目的を満たしておらず、欠格事項③に該当するものとし、失格とする。

4 審査項目

デモンストレーション審査における審査項目、配点及び割当時間を表1、評価内容を表2に示す。

表1 審査項目一覧

機能	審査項目	配点(満点)		割当時間
		操作性	視認性	
基本機能	システムの基本操作・基本設定について以下を審査 ・起動手順, メインメニューの見方・操作 ・ユーザー登録, 権限設定 ・システム全体に関わる機能, 操作	80	40	5 分
事業場管理	事業場台帳の操作について以下を審査 ・台帳の一覧及び個別表示の内容, 検索操作 ・台帳の登録(事業場登録の一連の流れを提示) ・台帳の出力操作, 出力内容	100	40	10 分
検査計画管理	検査計画管理の操作について以下を審査 ・検査計画の表示の内容, 検索操作 ・検査計画の作成(検査計画作成の一連の流れを提示) ・検査計画の出力操作, 出力内容	160	40	10 分
検査結果管理	検査結果管理の操作について以下を審査 ・検査結果の表示の内容, 検索操作 ・検査結果の登録(結果登録の一連の流れを提示) ・検査結果の出力操作, 出力内容	160	40	10 分
水質基準管理	水質基準のマスタ管理の操作について以下を審査 ・水質基準マスタの一覧及び個別表示の内容, 検索操作 ・水質基準の登録, 編集(登録編集の一連の流れを提示) ・基準適用日の設定方法 ・水質基準の出力操作, 出力内容	80	40	5 分
行政指導	行政指導機能の操作について以下を審査 ・違反点数, 指導状況等の表示内容, 検索操作 ・違反基準, 集計方法の設定方法 ・警告書等の出力操作, 出力内容	100	40	5 分
合計		920 点		45 分

表2 審査基準毎の評価内容

評価基準	評価内容
操作性	(操作方法の分かりやすさに関する評価) ・目的の画面に簡単に到達できるか ・操作方法が明らかなか ・エラー時に必要な対応の特定が容易か ・共通内容の一括入力等 ・初期表示や入力履歴参照等による入力回数削減の工夫 ・誤登録を防止する工夫(エラーチェック・権限管理等)
視認性	(画面の見やすさに関する評価) ・一画面の情報量は適切か ・色の配置等により直感的に理解できる工夫がされているか